

日能研	4年 算数														
学習内容	1回 数と量 2回わり算と1あたりの量														
家庭学習 ポイント	4年生の最初は、整数の計算を扱います。加減乗除の計算、わり算と1あたりの量、わり算の商とあまりなどを学習していきます。整数計算が続くので、まだ家庭学習にそれほど重きを置かなくてもよいように見えるかもしれません。ですが入塾したばかりのお子さんは、2月で学習のリズムをうまくつかんでおきたいですね。そうすることで、今後難しくなった時に学習を消化しきれなくなる可能性が低くなります。また計算は暗算で頭の中だけでやったり、雑に筆算を書くことがないよう、4年生スタートの時点でしっかりと「学習の型」を身につけさせてあげたいですね。どの曜日にどれくらい学習することで1週間の計画が上手く消化できるのか、1週間を振り返りながら、お子さんと一緒に作り上げていきましょう。4月初旬まで計算に関する単元が続きますが、上記のようにはじめから正しい方法だけをしっかりと身につけることが大切です。暗算に頼りすぎない、筆算の位を揃えるといった基本を忠実に実行しましょう。特にわり算について習熟しておくと、今後の学習が非常にうまくいきます。わる数とあまりの関係など、理解を深めながら進めていきましょう。														
課題の把握 と解決 策	チェック1	暗算と筆算のバランスをとって計算できていますか？							チェック						
	解決策	ゆくゆくは自分でバランスを取りたいですが、4年生スタート時点では親御さんが指示しましょう							<input type="checkbox"/>						
	チェック2	筆算の桁を揃えて計算できていますか？							チェック						
	解決策	基礎を4年生スタート段階でしっかりと固めておきましょう							<input type="checkbox"/>						
	チェック3	割り算の割る数とあまりの関係が腑に落ちていますか？							チェック						
	解決策	あまりが割る数より大きいと、もっと大きな商が立つはずと実感できているといいですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック4	塾から帰ったら、その日のうちに短時間でも復習ができますか？							チェック						
	解決策	「今日はどんなことを習った？」と口頭で答えさせるだけでも効果があります							<input type="checkbox"/>						
	チェック5	4年生の学習サイクルができてきましたか？							チェック						
	解決策	育成テスト、公開模試も含め、うまく回るサイクルを考えていきましょう							<input type="checkbox"/>						
日能研	4年 国語														
学習内容	1回 見出しの役割 2回 見出しと結論														
家庭学習 ポイント	第1～5回まで説明文が扱われます。読み方や要点の見つけ方など、読解の基本を習得する段階です。また、知識事項として文の型を中心とした文の構成について学びます。いわゆる「てにをは」の使い方で、記述問題で気持ちよく○をもらうために必須の知識です。本科教室では、ある程度平易な文章が使用されていますので、言葉を追うだけで解答できる問題も多く、根拏なく正解してしまう習慣がつくおそれがあります。たとえ正解でも、どうしてそうなったか、なぜ他の選択肢ではいけないのかを考えるクセをつけましょう。4年生のスタート段階でこの習慣がつけば、高学年で問題の難度が上がった際にも対応していくべきです。説明文に関しては、読む際に段落構成（話の切れ目）を意識することを意識しましょう。「ここから話が変わったね」「ここからまとめにはいるんだね」といった確認が有効です。「ことばの泉」で語彙を毎回着実に増やしていくことも大切ですね。「こんなことばに注目しよう」で扱われているポイントも、要点の発見が苦手なお子さんにとって有効な情報です。														
課題の把握 と解決 策	チェック1	つねに「答えの根拏」を説明できる学習ができますか？							チェック						
	解決策	高学年での失速を防ぐためにも大切なことです							<input type="checkbox"/>						
	チェック2	文章の中にわからない言葉があった場合に対応できていますか？							チェック						
	解決策	ポイントになる言葉は、文章の中で言い換えられている場合もあります							<input type="checkbox"/>						
	チェック3	興味があまり持てない内容の文章でも、取り組めていますか？							チェック						
	解決策	「読んだらわかるように書いているよ」とアドバイスしてあげましょう							<input type="checkbox"/>						
	チェック4	語彙を増やす努力をコツコツ続けていますか？							チェック						
	解決策	ご家庭の会話で、あえてお子さんの知らないタイプの言葉で話してみるのもいいですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック5	4年生の学習サイクルができてきましたか？							チェック						
	解決策	宿題だけでなく漢字じゃ語彙の学習も含めてうまく回るサイクルを考えていきましょう							<input type="checkbox"/>						

日能研	4年														
	理科														
学習内容	1回 こん虫の生き方														
家庭学習 ポイント	2月はこん虫の体のつくりと生態を学びます。こん虫については、大きく分けて2つのポイントがあります。それは、体のつくりと育ち方です。体については頭・胸・腹に分かれる、頭には触角などがある、胸には6本の足や羽があるという特徴があります。また呼吸のしかたも独特で、腹の節にある「気門」から空気を取り入れて「気管」で呼吸します。育ち方のポイントは、さなぎの時期がある「完全変態」とその時期がない「不完全変態」があることです（まったく体のつくりが変わらない「無変態」もあり）。完全変態のこん虫にはどのようなものがあるか、語呂合わせなども使ってしっかり覚えておきたいですね。ただし単なる「丸覚え」だけでなく「完全変態はさなぎの時期がある=体のつくりが大きく変わる=幼虫と成虫で食べるものが違うことが多い」といった視点でも見ておくことが大切です。冬越しの姿についても丸覚えはせず「寒さをしのぐのに適した姿と場所」という視点で考えてみると良いでしょう。														
課題の把握と解決策	チェック1	昆虫の「定義」を正しく答えられますか？							チェック						
	解決策	足が6本であること、からだが頭・胸・腹の3つに分かれることなどですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック2	さなぎになる昆虫（完全変態）をいくつ言えますか？							チェック						
	解決策	カブトムシの仲間（甲虫）、チョウ・ガの仲間、アリやハチ、ハエやアブ、カの仲間などですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック3	羽が2枚のこん虫、羽がないこん虫には何があるか答えられますか？							チェック						
	解決策	2枚=ハエ・カ・アブ ない=働きアリなどですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック4	こん虫の冬越しについて「寒さをしのぐのに適した姿と場所」という視点で覚えていきますか？							チェック						
	解決策	たとえば「立派な巣があるアリやハチは成虫で巣の中で冬越しできる」という視点です							<input type="checkbox"/>						
	チェック5	むやみに宿題の繰り返しをしていませんか？							チェック						
	解決策	ゆったりと進む日能研のカリキュラムだからこそ、調べ学習などにも時間を使いましょう							<input type="checkbox"/>						
日能研	4年														
	社会														
学習内容	9回 地図記号でわかる町のようす														
家庭学習 ポイント	2月は第1回「地形図と地図記号」について学習します。「地図記号」は数が非常に多く、何をどこまで覚える必要があるのか分からず混乱してしまう可能性があります。「地図記号・山地・山脈・川・海岸」などは、どうしても暗記勝負になってしまいがちですが、しっかりと「覚える優先順位」をつけて学習するようにしてください。地図記号であれば、見ただけでだいたい分かる公共系のもの（博物館・図書館や郵便局など）、観光名所（城跡・神社や寺院・温泉など）、農業系のもの（田・畑・果樹園・桑畠など）は比較的すぐに覚えられそうですが、その他は関連して覚えられそうなもの（工場と発電所・市役所と村町役場・警察署と交番など）などに整理して覚えましょう。その記号が何をモデルにしているかを知っておくことも、記憶を呼び覚ます際のポイントになりますね（税務署のそろばん・老人ホームの杖・交番の警棒・消防署のさすまた・裁判所の立て札など）。縮尺や記号から、大まかな町の様子を地図から読み取れるように練習していきましょう。														
課題の把握と解決策	チェック1	地図記号について「覚えるべきもの」が整理できましたか？							チェック						
	解決策	上記に加えて官公署、小中学校、高等学校、病院、灯台・風車・茶畠・広葉樹・針葉樹・竹林など							<input type="checkbox"/>						
	チェック2	「丸覚え」ではなくできるだけ因果関係や関連、流れなどから記憶していますか？							チェック						
	解決策	地図記号についても丸覚えは大変で、なにより忘れやすいという弊害があります							<input type="checkbox"/>						
	チェック3	地図からだいたいの町の様子を想像できるようになりましたか？							チェック						
	解決策	社会の学習の基本は地図ですから、2月から3月にかけての地図の学習は重要です							<input type="checkbox"/>						
	チェック4	社会の学習に地図帳、白地図を活用していますか？							チェック						
	解決策	今後の地理の学習において、上記の2つは準備しておくと良いでしょう							<input type="checkbox"/>						
	チェック5	4年生の学習サイクルができてきましたか？							チェック						
	解決策	隔週の育成テスト、隔月の公開模試も含めて学習サイクルを作り上げていきましょう							<input type="checkbox"/>						